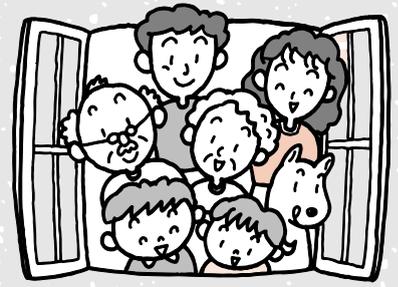


# 市民のひろば



お便りには必ず住所、氏名、年齢、学校・学年、電話番号を記入してください。ファクス25-0263、インターネット目安箱 meyasu@city.tsuyama.okayama.jpでの応募も受け付けています。

## わたしもひとこと

### 楽しむな 津山国際 総合音楽祭

昭和62年に始まった国際総合音楽祭も今回で6回目になりますね。9月20日から10月5日までのプログラムを見て、どの催しに出かけようかと楽しみが多いことです。

時間によつてゆつりのある私は、近くで行われる数々の生演奏を毎回、楽しみにしています。老いてカチカチになつてきている感性をよみがえらせたいたのです。

とりあえず、1歳の孫にテレビで親しんでいる「いないいないばあっ! ワンワンとあそぼう! ショー」をぜひ見せてやりたいと入場整理券の申し込みをしました。(山方・女性)

### 店員さん ありがとう

ふだんから買物には買物袋を持参するようになっていました。

実は、子どもがまだ小さくて首が座つていないので、買物袋は子どもをだっこしたままします。レジでお金を払うとき、持参した買物袋をいっしょに出すと、店員さんによっては、品物を買った物袋に詰めてくれることもあります。

最近のことですが、私が財布からお金を出そうとすると、店員さんがその間、子どもをだっこしてくれて、とても助かりうれしかったです。

あのときの店員さん、どうもありがとうございました。(総社・女性)

### 想像以上だった こんごおどり

毎年、こんごまつりは2日目の花火大会を楽しみにしていましたが、今年には知り合いがこんごおどりに参加したので、1日目の踊りも見に行きました。

顔にペインティングした大勢の人が踊っている



よつすを見ていただけで楽しい気分になりました。踊る姿がかわいらしい小さな子どもたち、勇ましくてりりしい大人のチーム、思わず笑つてしまつた仮装の数々。

こんなに魅力的なこんごおどりだとは知りませんでした。来年もまた、見に行きたいと思います。

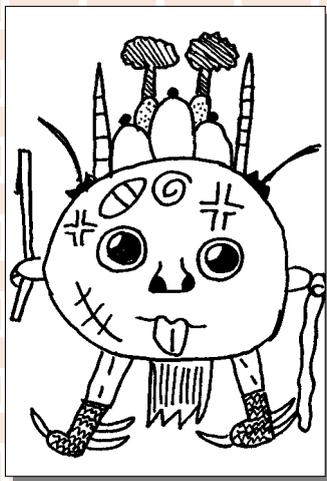


「ご意見、クイズ、イラストは左のあて先へどうぞ。見本のとおり」に書くだけで着きます

## みんなの絵



ペンネーム 楽しゅん (中学2年・勝部)



日笠 比咲子 (小学3年・沼)



ペンネーム TOMATO (小学5年・高野本郷)



ペンネーム いじちゃん (小学6年・下田邑)



守安 香衣 (小学2年・二宮)



岩井 美咲子 (小学2年・上河原)

ことうせいの いろ しづくる 色は白黒。サインペンなどでかく  
高校生まで えんぴつ ひつ 鉛筆・ボールペンはダメ) テーマは自由  
さいしゅうぶん まねんひん さあ 採用分には記念品を差し上げます  
おもて しゅうよ なまえ がくねん なんねい か  
はがきの表に住所・名前・学年(年齢)宛書く  
ペンネームもOKです 敬称略

88歳で烏ヶ仙への登山道を整備した  
福田 薫さん(大篠)

烏ヶ仙は、地元の高田小学校や高倉小学校の校歌にも歌われていて、以前はよく登ったものでした。昔あった大佐々神社(大篠)裏からの登山道が荒れて通ることもできない状態になっていたので、自分が元気なうちに整備して再び多くの人に登っていただけのようにしたいと思いました。

週に2回は山へ行き、時には雨やひょうに遭い、時には転び、ということもありましたが、ありがたいことに地元の人が根気よく協力してくださり、5か月をかけて整備することができました。私にとっても、いい米寿の記念事業になりました。

市内最高峰の天狗寺山からの縦走もできるので、たくさんの人に利用していただきたいと思います。



男  
性料理教室に  
初めて参加

8月6日に「さん・さん」で行われた「男性の料理教室」へ参加しました。

日ごろ料理をしない私は、計量スプーンを持ちレシピを何度も見ながらダシをとるのが精一杯でした。同じ班になった人はレシピをチラッと見てはすぐに行動に移り、手際よく調理をされ、それを見ては感心し、その見事な包丁さばきにも驚きました。わいわいと非常に楽し

い雰囲気です。時間が進み、試食はとてもおいしく感じ、ご飯以外のものは全部、平らげてしまいました。私は今年で77歳になりますが、料理を作るということは、手先を使い、そして何を作るのかと考えることで頭を使います。このことは老化防止にぜひいぶん役立つのではと感じました。今後こんな楽しい料理教室があれば、ぜひ参加したいと思えます。さても今日は包丁でも研ぐとしましょう。(沼・男性)

広報クイズ

問 10月17日から19日まで図書館で開催される催しは何でしょう？

応募方法 答えのほかに必ず、日ごろ感じていること、記事の感想、市政に対する要望など、何でも書き添えてください。(広報紙やホームページなどに、匿名で紹介させていただきます)正解者の中から抽選で5人に図書券を贈ります。

締め切り 10月10日(金) 当日消印有効

発表 広報つやま11月号

7月号当選者 応募14人、正解14人

福田 静子さん、阪田 謙二さん、脇山 泉さん、村亀 洋子さん、仲田 悦子さん

7月号の正解 第6回

私の  
おすすめ



津山国際総合音楽祭「プラス・フェスティバル」  
久本 夏希さん(中道中学校3年)

フルートを吹きたくて、中学校では迷わず吹奏楽部に入りました。部活動では、コンクールや学校行事での演奏などの目標に向かって、毎日練習しています。部員一人ひとりの力が一つになって上手に演奏できたとき、先生の指導にこたえる演奏ができたとき、心が震えるくらいうれしくなります。

今回の音楽祭には市内5中学校の吹奏楽部からも参加します。7月にはNHK交響楽団のフルート奏者甲斐雅之さんから直接指導もしていただき、「基礎を大切に」と言われたことをいつも意識して練習するようになりました。音楽祭ではいい演奏ができるようがんばります。みなさん、どうぞいらしてください。

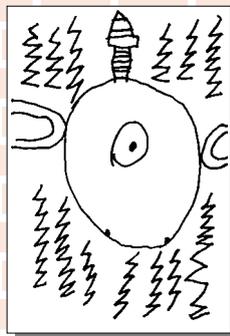


第6回津山国際総合音楽祭市民コンサート  
「プラス・フェスティバル」は9月27日(土)  
正午から津山総合体育館で開催

(小学2年・高野本郷)  
安東 絵理奈



(6歳・沼)  
ひかさ けんたろう



(小学2年・川崎)  
金田 あつまさ



板谷 怜奈(4歳・二宮)

